

平成23年 川本町消防出初め式

平成23年1月5日(水) 悠邑ふるさと会館に、山根団長以下川本町消防団4分団19班、総勢136名の消防団員が集結し、消防出初め式を行いました。

式典では、表彰のほか、5名の新入団員が紹介され、山根団長から任命状を受け取り、今後の消防団員としての職務遂行について宣誓しました。(写真)

式典に引き続き、キビキビとした動きで通常点検・機械器具点検を行い、その後市中パレードを行いました。

中央大通りでは、毎年恒例の鯉の滝登りを行い、分団対抗で小型ポンプ操法の早さと正確さを競いました。

今年1年が、災害のない年となるよう願っております。



迎春

年頭のごあいさつ



川本町長
樋口 忠三

皆様、新年明けましておめでとうございます。

昨年の国勢調査では、速報値で、川本町の人口は3900人。5年間で424人の減少。県や国の出先機関の廃止など、官公庁の合理化の影響を受けました。

そのような中、人口に占める百歳以上の方の比率が全国的に一番高い町として、川本が注目されました。TBSの「朝・ズバ」で取り上げられたのを始め、12月の全国紙に、「百歳の町の元気な取り組み」として川本町の特集記事が載り、「川本町のことを大きく取り上げられていて嬉しかった」との声が多数寄せられています。

昨年の9月末、NHK「ふるさと一番」で、川本のエゴマが全国に発信され、大きな反響を呼びました。11月下旬、邑智郡の特産品を、東京で紹介する「邑智郡特産品フェア」を開催、日本橋島根館には多数の来場者が

あり、川本や邑智郡のPRが出来ました。神田のレストランで三町の特産品を扱った料理の試食会も開催。料理研究家の方々からも興味を持たれ、ブログに「エゴマ」のことが紹介されました。

ドイツ・ノイウルム市との文化交流協定を締結。文化は地域と、住民の元気の源。今年、ドイツの青少年プラスバンドの公演も企画されています。

「ふるさと思いやり基金」では、多くの方々からご支援をいただきました。心よりお礼を申し上げます。

FTTH事業は順調に工事が進んでいます。早くサービスが提供でき、町民の皆様の生活が便利になることを願っています。

今年、東出雲町が松江市と、斐川町が出雲市と合併します。単独町政を歩む川本町が今まで以上にクローズアップされることは確実です。小さくても存在感が発揮できるように頑張りますので、ご協力をお願いいたします。

町民の皆様のご多幸・ご活躍を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



川本町議会議員
大畑 茂久

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様とともに新春を迎えるにあたり、町議会を代表してごあいさつを申し上げます。

昨年の4月に議長に選出させていただいて以来、議会運営にあたっては、常に中立・公正を最大・最終の目標として努めてまいりました。おかげをもちまして、大過なく新年を迎えることが出来ました。これもひとえに町民の皆様方のご支援とご協力の賜物と感謝申し上げます。

現在の社会経済情勢は、国際化・情報化・少子高齢化等が急速に進行し、行政がそのスピードに対応出来ない状況となっております。これに加えて、国の財政状況の硬直化は更に進んでおり、単なる政権交代だけでは、抜本的な解決に至らない状況にまできております。

このような時にあたり、川本町においても克服すべき多くの

課題を抱えております。

小学校の統合と跡地の利活用、給食センターの整備、交通・通信体系の整備、定住人口の確保、救急医療体制の充実、新たな産業の創出と雇用の確保など、その行政需要は質・量ともにますます複雑多様化しており、誠に厳しいものがあります。

財政面では一時の危機的状況から脱しつつありますが、自主財源に乏しい当町にとっては、先行き不透明なことに変わりはありません。

私も議会といたしましては、安全で住みやすいまちづくりをめざして、今後更に創意工夫を重ね、町民の皆様のご期待に応えるよう決意を新たにしているところであります。

どうか、本年も相変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、町民の皆様方のご健康とご多幸を祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。



議会 かわもと

No.96

発行
島根県邑智郡川本町川本
川本町議会
TEL(0855)72-0068(専用)
FAX(0855)72-0635
〒696-8501
編集 議会広報委員会
印刷 佐々木印刷株式会社
発行日 平成23年1月20日

お知らせ

きびしい財政事情の中、経費節減のため、限られたスペースではございますが、「広報 かわもと」の紙面に併せて掲載することといたしましたのでご理解を賜りますようお願いいたします。

川本町議会

大	小	圓	瀬	青	飯	瀬	片	植
畑	宮	山	上	木	田	尻	岡	田
茂	七	達	康	和	武	通	昌	昌
久	郎	雄	浩	昭	則	亨	泰	平

(議席順)

事務局長 鉦 英 俊
書記 甚 田 さ つ き



本年もどうぞよろしくお願ひします

こんな議案を 審議しました

平成22年第4回定例会が12月10日から15日までの6日間開催された。
はじめに樋口町長の行政報告があり、条例案件5件、補正予算案件2件、その他案件5件の12議案が提案され慎重審議の結果、原案どおり可決した。



議 会 公 報 かわもと

一 般 質 問



有害鳥獣被害対策には狩猟法の抜本的改正が重要と考える。

樋口町長⇨県・町村会と共に国に要望していく。



飯田議員

サル・イノシシ・カラス等による農作物の被害は、本町において深刻な問題である。又、本年はツキノワグマの目撃情報も19件のほ。増え続ける有害鳥獣の個体を減らす為には、有害鳥獣駆除ハクターに対して、免許の取得更新・所持についての規制の緩和をはじめかかる経費・税・手数料・講習



日向地区猿害対策緩衝帯

会費用等の減免を。又、ワナについては、自分の所有する農地、一定の隣接地内に設置できる資格を町・県独自の講習をもって国に認めてもらい、公的資格として終身持ち続けられるよう、狩猟法の抜本的改正が重要と考える。

樋口町長

農業を守る事は、本町だけでなく全国の中山間地域の問題と考え、県当局・国へしかるべき協議会等を作りながら要望していく。
●「住宅用火災警報器」設置について
その他の質問

**町振興のエゴマの現況
今後の見通しは。**

樋口町長⇨栽培販売順調で量の拡大を図る。



瀬上議員

関係者の地道な努力で栽培面積・販売額も順調に推移しており、一層の手腕発揮を期待するが、決意の程は。

樋口町長

エゴマ油が体内でEPA・DHAに変換。普及には、先頭に立つて推進する。

瀬上議員

本年度の規模は、将来目標は、生産拡充の為の手段は、

大迫産業振興課長

本年作付けは13畝、販売目標額は3千万円、将来的に5倍程度の20〜30トを目指す。生産拡大に向けて、移植・収穫作業には、機械化が必要である。

瀬上議員

エゴマの機能を活かした町民の健康増進の取り組みは。

樋口町長・木村健康福祉課長

食育推進協・食改協の協力を得て、調理・機能のPRを図った。地域ブランドとしてのエゴマを活用し、町全体に活力が漲る町づくりに進める。



役場エゴマ倶楽部 代表鳴田副町長より本年産のエゴマが、加藤病院に寄贈された。

個人情報保護法の適正運用について問う。

東間住民課長に規準どおり運用している。



片岡議員

各自治会において、敬老会、防災の為の名簿づくり等で役場の対応に不満が出ている。運用規準を明確にして、対応の説明を求め。又、規準どおりに運用しているとしても、職員の対応が悪く、接遇研修が必要ではないか。

東間住民課長

町の条例どおり運用している。除外規定はあるが、今回の例はその規定にあてはまらない。

樋口町長

職員の対応については、確認した後、そのようであれば、教育、指導をする。

その他の質問

● 溝清掃の必要性について。
安田地域整備課長

各自治体の判断で今までどおり行ってほしい。ヘドロの堆積、臭いが著しい場合は連絡していただければ、町で対応する。

その他の質問

● スクールゾーンの整備について。

音戯館プール等の存続について。

木村健康福祉課長にプールを活用した健康増進運動を進める。



青木議員

12月10日の活性化委員会では、プール・ホテルは指定管理者制か直営で運営を継続する旨の説明があった。プールは、腰痛・足の関節痛等の人が水中で歩く事により、いちように良くなったので、続けたいとの声が多い。経費節減の為に県水連に一方的に委託するのはではなく、健康福祉課・社会

福祉協議会・教育課が連携して利用者を増やす事を考えるべきである。町民の健康増進と医療費節減の為、広く呼びかけ、町の負担を減らすべく会員増と交流人口増に繋げられたい。

木村健康福祉課長

高齢者の介護予防事業の活用、拡大と生涯学習や社会教育等の活動とタイアップするなど、施設の特性を生かした効果的な活用を行う為、教育課・社会福祉協議会等関係機関と協議・連携していきたい。

その他の質問

● 川本町民プールの存続について。



川本町民プール

平成の大合併について。

土地開発公社の解散と今後の町有地の空き地利用について。



小宮議員

当町は単独町制を選択したが現時点、町長はどのような評価をしているか。

樋口町長

町民の行政に対する意識の向上を感じている。この7年間で財政健全化に取り組み、町執行部・議会・町民の協力を得て、かなり良くなっていると思う。

小宮議員

高齢化が進み人口減の中、今後単独町制を維持するのか。

樋口町長

今後については、十分協議し進めていきたい。

小宮議員

土地開発公社の解散に伴う今後の町有地の管理について、計画はどのようなものか。

嶋田副町長

組織の再構築を計り十分な話し合いをもって対応していきたい、PRを含め空き地処分を早急に検討していきたい。

請願・陳情

受理番号 年 月 日	陳情の要旨	陳情者の住所及び氏名	付託委員会	採択・継続
第1号 22.11.5	環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)の加入に反対する意見書の採択を求める陳情。	島根県邑智郡邑南町 島根おおち農業協同組合 代表理事組合長 南山雅之 島根県邑智郡邑南町 島根おおち農政会議 会長 山中康樹	産建町民 常任委員会	採択
第2号 22.11.16	「交通基本法」制定に関する陳情書。	鳥取県米子市弥生町2番地 西日本旅客鉄道労働組合 米子地方本部 執行委員長 佐貫 馨	総務教民 常任委員会	採択
第3号 22.11.19	医療費の窓口負担軽減の意見書の採択を求める陳情。	松江市浜乃木4丁目4番1号 島根県保険医協会 会長 古沢正治	総務教民 常任委員会	継続
第4号 22.11.19	安心・安全な公共事業を推進するため、地方建設業界の存続・発展と国土交通省の事務所・出張所及びダム管理所等の拡充・存続を求める意見書の採択について。	浜田市相生町3973 国土交通省全建設労働組合 浜田支部支部長 猪野 亮 広島市中区八丁堀3番20号 国土交通省管理職ユニオン 中国支部執行委員長 川崎 義夫	産建町民 常任委員会	採択
第5号 22.11.25	川本町商工会館の移転について。	川本町大字川本 川本町商工会 会長 岡田耕作	産建町民 常任委員会	採択
第6号 22.12.8	高齢者への肺炎球菌ワクチン接種の推進と接種への公費助成を求める陳情書。	出雲市塩冶町89-1 島根大学医学部内 肺炎球菌ワクチンを広める会 代表 磯部 威(島根大学医学部教授) 島根県邑智郡川本町大字川本279 社団法人 邑智郡医師会 会長 大隅 泰	総務教民 常任委員会	採択

議員発議

発議第9号

川本町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定についての議案を、地方自治法第112条及び会議規則第13条の規定により提出致します。

平成22年12月15日提出

提出者

川本町議会議員 圓 山 達 雄

賛成者

川本町議会議員 小宮七郎 以下7名

川本町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

川本町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例(昭和54年川本町条例第2号)の一部を次のように改正する。

第6条第2項各号列記以外の部分中「100分の155」を「100分の150」に改める。

附則

1 この条例は、平成23年1月1日から施行する。

発議第10号

尖閣諸島沖における中国漁船衝突事件に関する意見書の提出について

右の議案を左記のとおり川本町議会会議規則第13条の規定により提出致します。

平成22年12月15日提出

提出者

川本町議会議員 瀬 上 康 浩

賛成者

川本町議会議員 瀬 尻 亨

川本町議会議員 飯 田 武 則

9月7日、尖閣諸島沖の日本領海内で中国漁船衝突事件が発生し、那覇地方検察庁

議員交流研修会

11月9日・10日の両日、姉妹都市の坂町へ行き、議員研修を実施した。テーマは、坂町より「議会の広報の編集について」、川本町より「定住促進の取り組みについて」、意見発表し両町議員による活発な意見交換が行われた。前夜の交流が盛り上がったせいか、終始和やかに実りの多い研修会を終了した。



議員交流研修会(坂町役場にて)

は24日、公務執行妨害容疑で逮捕された中国人船長を処分保留のまま釈放した。
「尖閣諸島は日本固有の領土で領有権の問題は存在しない」というのが政府の見解である。過去の経緯を見ても中国や台湾が領有権について独自の主張を行うようになったのは1970年以降であり、それ以前はどの国も異議を唱えなかった。
しかし今回、中国人船長が逮捕されると閣僚級以上の交流停止や国連総会での日中首脳会談の見送り、そして日本人4人の身柄を拘束するなどの対抗措置をとり、中国人観光客の訪日中止など日本の各種産業にも悪影響が出ている状況にある。このような流れの中で、船長を釈放したことは「中国の圧力に屈した」との印象を与え、今後同様の事件に関しては、国内法に基づいて厳正に対処していく姿勢を貫かなければならない。また、このような結果は国際社会にも誤ったメッセージを与え、現政権与党の国家主権に対する認識に疑問を抱かざるを得ず、竹島問題を抱える島根県民として極めて遺憾である。よって、国会及び政府においては、次の事項を実現し、毅然とした外交姿勢を確立されることを求める。
1、「尖閣諸島は日本固有の領土である」との態度を明確に中国及び諸外国に示し、今後同様の事件が起こった際は、国内法に基づき厳正に対処すること。
2、海上保安庁が撮影した衝突時のビデオの公表を含め、事実関係の解明に努めること。
3、政府は、検察当局の判断も含め、国会の場で国民に対し説明責任を果たすこと。
4、中国からの謝罪や賠償には応じず、日本が被った損害を請求すること。
5、尖閣諸島の警備体制を充実・強化すること。
以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成22年12月15日

島根県川本町議会



坂町・川本町議会議員交流記念写真

議員視察・研修

単独町制を歩んで初めての議員視察研修を、10月13日・14日に1泊2日の日程で実施した。岡山県高梁市は、平成16年10月に1市4町で合併したが路線バスの廃止によって、バス交通の空白地域で実施しているデマンド交通システム（乗合タクシー）について研修。

2日目は、合併はせず単独を選んだ人口1千6百人余りの岡山県英田郡西粟倉村で、定住化促進プロジェクトとして「百年の森事業」について研修を行った。

2日間の研修で、いずれの執行部も事業に対する意気込みを強く感じた。



高梁市庁内会議室



西粟倉村「森の学校」



西粟倉村庁舎会議室

編集後記

明けましておめでとうございませう。

昨年の世相を1文字で表す「今年の漢字」は「暑」でした。誰もが納得の1字でした。それほど、昨夏の暑さは特別でした。

一方、流行語大賞には「ゲゲゲの〜」が選ばれました。NHK連続テレビ小説「ゲゲゲの女房」の放送効果もあって境港市の水木しげるロードへの観光客は、昨年の倍以上の350万人を超えたそうです。整備から17年、市民の皆さんの地道な努力が花開いた好例といえるでしょう。身近なところでマス・メディアの影響力の大きさを実感させられたのが、川本町のエゴマを取り上げたNHKの「ふるさと一番」の放送でした。放送直後から、役場への問合せの電話が殺到し、その対応で役場内がパニック状態になった程でした。改めてその力に、驚かされた出来事でした。果たして今年はどうな年になるのでしょうか。

国民健康保険ご加入の皆様へ

早めの手続きで窓口負担の軽減を!



入院すると『医療費』が心配…。



そんな時は事前に【限度額適用認定証】を申請ください!

入院する場合にあらかじめ健康福祉課で申請し、交付された「限度額適用認定証」を医療機関の窓口に掲示することにより、1つの医療機関での支払が自己負担限度額までとなります。

入院する場合は忘れずに「限度額適用認定証」の交付を申請するようにしてください。

※自己負担限度額は年齢や所得区分によって異なります。下記の表をご覧ください。

自己負担限度額（月額）

【70歳未満の方】

所得区分	自己負担限度額
一般	80,100円+〈医療費-267,000円〉×1%
上位所得者	150,000円+〈医療費-500,000円〉×1%
住民税非課税世帯	35,400円

※上位所得者（70歳未満の方）

国民健康保険税の算定となる基礎控除後の総所得金額が600万円を超える世帯。

【70歳以上の方】

所得区分	自己負担限度額	
	外来	外来+入院
一般	12,000円	44,400円
現役並み所得者	44,400円	80,100円+〈医療費-267,000円〉×1%
住民税非課税世帯	Ⅱ	24,600円
	Ⅰ	15,000円

※現役並み所得者（70歳以上75歳未満の方）

同一世帯の住民税課税所得が145万円以上の世帯。

※住民税非課税世帯

Ⅱ=住民税非課税世帯

Ⅰ=非課税+年金収入80万円以下

安心して給付を受けるために国民健康保険税を納めましょう!

みなさんがお医者さんにかかるとき、費用の1割～3割を自分で負担して支払いますが、残りは国民健康保険で負担しています。

その国民健康保険を運営するための財源は、みなさんの保険税です。

安心して給付を受けることができるように、保険税を納めましょう。

ご利用ください「かわもと健康相談 24」

- いつでもどこからでも無料（フリーダイヤル）で相談できます（24時間年中無休）
- プライバシーは厳守されるシステムになっていますので安心してご利用ください。

フリーダイヤル 0120-398-365

健康・医療相談

医療機関情報の提供

夜間・休日の医療機関の案内

介護などシルバー情報の提供

【ご利用方法】電話がつながりましたら、お名前（匿名可）・年齢を教えてください。ご相談内容に応じてアドバイスされます。



女性特有のがん検診（子宮頸がん・乳がん）に対する支援を行っています。

今年度の対象者の人に、がん検診無料クーポン券を配布しています。まだ受診していない人は積極的に検診を受けましょう。

（検診個人負担金はもちろん無料ですが、役場が支払う検診料も1/2で済みます。）

【どちらも公立邑智病院で受診をお願いします。☎95-2111】

●乳がん（マンモグラフィ）検診 40・45・50・55・60歳になっている人

完全予約制…毎週 月・火・木・金（1日2名）15：30～

- 今年度の対象者は 40歳（昭和44年4月2日～昭和45年4月1日）
- 45歳（昭和39年4月2日～昭和40年4月1日）
- 50歳（昭和34年4月2日～昭和35年4月1日）
- 55歳（昭和29年4月2日～昭和30年4月1日）
- 60歳（昭和24年4月2日～昭和25年4月1日）

●子宮頸がん検診 20・25・30・35・40歳になっている人

検診日は毎週金曜日午前ですが、確認をお願いします。2/26（土）にすこやかセンターで行なう子宮頸がん予防講演会終了後の検診も受診できます。

- 今年度の対象者は 20歳（平成元年4月2日～平成2年4月1日）
- 25歳（昭和59年4月2日～昭和60年4月1日）
- 30歳（昭和54年4月2日～昭和55年4月1日）
- 35歳（昭和49年4月2日～昭和50年4月1日）
- 40歳（昭和44年4月2日～昭和45年4月1日）

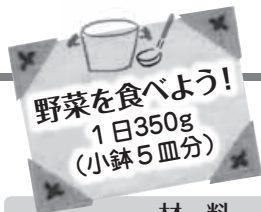


高齢者の肺炎球菌ワクチンについてのお知らせ

平成22年度より、川本町では65歳以上の希望者に肺炎球菌ワクチン接種の助成を実施しています。

事前にお知らせしていますが、この予防接種は、予防接種法に基づかない任意予防接種のため、自らの意思で行うものです。

つきましては、健康被害の救済制度上、川本町が委託契約をお願いしている町内の加藤病院、加藤クリニックでの予防接種をお奨めします。



ぽかぽか♪雪見鍋



材 料 4人分

- 大根……………2/3本
- 鶏もも肉……………1枚
- なめこ……………120g
- えのき……………1袋
- きくらげ（乾）……………15g
- 白菜……………300g
- ごぼう……………1/2本
- 人参……………1/2本
- 白ねぎ……………1本
- だし汁……………600cc
- 酒……………大さじ2・1/2
- ゆず皮（千切り）……………適宜
- しょうゆ：ゆず果汁：酢…割合2：1：1

作 り 方

- ①大根はよく洗って、皮ごとすりおろす。きくらげは水に戻す。白菜はそぎ切り、ごぼうはさがぎにして、水にさらし、人参は薄いちょう切りにする。ねぎは斜め薄切りにする。
- ②なめこはさっと水で洗う。えのきは石突きを取り、裂く。
- ③もも肉は一口大に切っておく。
- ④鍋に白菜の白い部分をひき、大根おろし以外の材料をのせる。
- ⑤真ん中に大根おろし・きくらげをのせ、だし汁・酒を加えて蓋をして野菜がしんなりするまで火を通す。*中火で約8～10分
- ⑥○でつゆを作る。
- ⑦器に⑤を盛り、ゆず皮をのせ、⑥につけて頂く。

体にいいコト

冬が旬。なくてはならない野菜の一つ、大根。大根は使う部分やおろし方で辛さが異なります。辛くするには先端の方を使って、力強く直線におろします。

逆に、辛いのが苦手な場合は、上の部分を使って、丸く円を描くようにやさしくおろしましょう。大根おろしは食物の消化を助け、食物繊維の整腸作用で胃の弱い人や便秘の人に効果があります。また、辛味成分の殺菌作用とビタミンCで、風邪に効果的だと言われています。

これから寒い日々が続きます。風邪に負けない体を作るためにも、今が旬の大根を積極的に取り入れましょう!!

役場からのお知らせ



申告相談（町県民税・国民健康保険税等）のお知らせ

2月16日から3月14日まで申告相談を行います。平成23年1月1日現在で、川本町にお住まいの方は、原則申告が必要ですので、関係書類をお持ちの上、お越しください。

注意）収入がなくても、国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入されている方、介護保険の被保険者証の交付を受けている方は、必ず申告をしてください。

※申告がないと、保険税の軽減などが受けられません。

なお、給与所得のみで、ほかに収入がなく、役場へ支払報告書が提出されている方及び所得税の確定申告書を提出された方は、申告の必要がありません。

※申告相談の日程は、別紙で各戸配布しております。日程をご確認いただき、関係書類をお持ちの上、お越しください。

イータックス

e-Tax（国税電子申告・納税システム）について

2月16日から3月14日までの申告相談期間中は、役場住民課において、e-Tax（国税電子申告・納税システム）が利用できます。利用される場合は、役場住民課にお問い合わせの上、関係書類（申告相談資料、住基カードなど）をご持参ください。

【問い合わせ】川本町役場 住民課 税務係 ☎0855-72-0632（直通）

多重債務対策特別無料相談のお知らせ

島根県では、多重債務の解決を図るため江津市で「多重債務対策特別無料相談」を行います。

〈と き〉平成23年2月6日（日）午前9時～午後4時

〈と ころ〉島根県石央地域地場産業振興センター（じばさんセンター）江津市嘉久志町イ405番地

〈相談方法〉電話相談：☎0120-114-234

面接相談：定員6名（事前に予約が必要です）

面接予約電話：☎0852-32-5916（島根県消費者センター）

相談対応者：弁護士、司法書士

地上デジタル放送受信のための支援について

～平成23年7月24日までにアナログ放送は終了します～

地上デジタル放送がまだ視聴できない世帯で、次に該当する世帯は総務省の支援が受けられます。

NHK放送受信料全額免除世帯の方

どのような支援ですか？

■簡易な地上デジタル放送対応チューナー1台を無償で給付します。

■簡易なチューナーの設置のみでは地上デジタル放送が視聴できない場合は、屋外アンテナなどの無償改修を行います。

※すでに地上デジタル放送を見ることができる世帯は対象になりませんのでご注意ください。

申込の期限は？

平成23年7月24日まで（消印有効）

申込方法は？

必要書類を添えて支援の申込書を『総務省 地デジチューナー支援実施センター』へ送付してください。

◆NHK放送受信料全額免除世帯への支援に関すること

総務省 地デジチューナー支援実施センター

ナビダイヤル ☎0570-033840

ナビダイヤルが利用できない場合 ☎044-969-5425

◆NHKの放送受信契約や免除に関すること

NHKふれあいセンター

ナビダイヤル ☎0570-000588

ナビダイヤルが利用できない場合 ☎050-3786-5109

【受付時間】平日 午前9時～午後9時

土・日・祝日 午前9時～午後6時

市町村民税非課税世帯の方

どのような支援ですか？

■簡易な地上デジタル放送対応チューナー1台を無償で給付します。

■簡易なチューナーの設置方法と操作方法を電話でサポートします。

※すでに地上デジタル放送を見ることができる世帯は対象になりませんのでご注意ください。

※NHKと放送受信契約を結んでいない場合は、支援の申込後にすみやかに受信契約を結んで下さい。

申込の期限は？

平成23年7月24日まで（消印有効）

申込方法は？

必要書類を添えて支援の申込書を『総務省 地デジチューナー支援実施センター』へ送付してください。

◆市町村民税非課税世帯への支援に関すること

総務省 地デジチューナー支援実施センター

ナビダイヤル ☎0570-023724

ナビダイヤルが利用できない場合 ☎043-332-2525

◆NHKの放送受信契約に関すること

NHKふれあいセンター

ナビダイヤル ☎0570-077077

ナビダイヤルが利用できない場合 ☎050-3786-5003

【受付時間】平日 午前9時～午後9時

土・日・祝日 午前9時～午後6時

地上デジタル放送全般に関するお問い合わせは 政策推進課 72-0634

島根中央高校だより

家庭クラブ奉仕事業 サンタからの贈り物2010

12月24日(金)クリスマススイヴの日、本校家庭クラブが奉仕事業の一環として地域の小学校に、地産品を用いた生徒手作りのカップケーキ&クッキーのプレゼントを行いました。



ずらりと並んだ
カップケーキ達!!
(これはほんの一部です)

今年家庭クラブの活動の一環として美郷町の産業祭に参加した経緯から、昨年度の川本町内3小学校へのプレゼントに加え、事業を拡大して邑智小と大和小へもケーキをプレゼントしました。そのため作ったカップケーキの総数は、なんと420個!

前日23日(木)は祝日でしたが、

家庭クラブ員やボランティアの生徒が休日返上で、朝から夕方までケーキとクッキー作りに取り組み準備しました。

ケーキのプレゼンター役に立候補した3年生の木曾健太君、坂根美紀さん、柿田伸也君は、「日頃お世話になっている川本町の小学生にケーキを配りました。準備は大変でしたが、かわいい小学生達にたくさん喜んでもらえて『やってよかったな』と思いました。『子ども達のためにサンタはいつでもどこでも働きます。喜んでもらえるのが最高です』と、とっても満足そうでした。

川本小学校一年生の教室で



新聞部コンクールで優秀賞受賞

今年全国総合文化祭出場決定

12月10日(金)に行なわれた、第29回島根県高等学校新聞コンクール表彰式で、本校新聞部が優秀賞を受賞しました。この結果、今年8月3日(水)〜7日(日)に福島県で開催される、第35回全国高等学校総合文化祭に出場することが決まりました。

表彰式の様子(中央右が本校)



新聞部は、ここ数年部員がおらず休部状態にありました。しかし、昨年3人の新入生が入部し、顧問の國本教諭の指導のもと活動が再開されました。



その間、発行された新聞は15号を越え、着実に力をつけてきました。今回の受賞はその着実な活動と努力が認められたこ

とによるものです。

新聞部部長の高木園歌さん(2年生)は、「2年間新聞を作ってきて、その結果が形として現れたことが嬉しい。先生や多くの方に感謝しながら自分達のベストを尽くし、福島県でのコンクールに臨みたいと思います。」と力強く語ってくれました。



左から徳永さん、山根さん、高木さん 3名の新聞部員

図書館 新刊案内

《児童向き》

にんじんさんとじゃかじゃかじゃん

長野ヒデ子作・絵 世界文化社

にんじんさん、きゅうりさん、かぼちゃさん、さといもさんが、楽しそうにやってきました。みんなは台所で自分の名前にちなんだリズムをとって歌います。野菜たちの表情豊かな絵本です。

たくさんのドア

アリスン・マギー文 ユ・ウテン絵
なかがわちひろ訳 主婦の友社

「ドアのむこうにはなにがあるんだろう？」子どもたちの前にならぶ未来へのドア。たくさんあるドアの向こうに広がっているのは何でしょうか。こどもの様子がいきいきと描かれた絵本です。

《一般向き》

羊の十字架

黒須紀一郎著 作品社

肥前平戸の藩主松浦静山の書いた「甲子夜話」に“羊の十字架”の話が載っていました。7世紀か8世紀の頃、既に日本にキリスト教が入っていたのでしょうか。謎の古代豪族秦氏の出自をたどりつづ、日本国家の起源を探る歴史ミステリーです。

日本語ほど面白いものはない 邑智小学校六年一組特別授業

柳瀬尚紀著 新潮社

美郷町の邑智小学校の6年1組の教壇に立った「チョコレート工場の秘密」の訳者でもある著者は、どのようにして「言葉」という奇跡を目を拓かせたのでしょうか。感動の教育ドキュメントです。

その他、たくさん入りました。

ひだまりサロン移動図書館開催日

毎月、社会福祉協議会が開催しているひだまりサロンにて、移動図書館を行っています。

絵本や大人用の本など、様々な分野の本を用意します。サロンをご利用の方なら、どなたでも自由に好きな本を選んで借りていただくことができるミニ図書館です。

開催日：1月30日（日）10：15～11：00

場所：すこやかセンター

次回の予定 2月27日（日）



いいお顔のひろば ミニ読書会

節分工作をしよう!

2月は、鬼の面作りにチャレンジして節分会を行います。

絵本の読み聞かせは、鬼がテーマです。

- 日時：2月4日（金）9：30～11：30
- 場所：子育てサポートセンター
- 内容：工作、絵本の読み聞かせ、本の貸出
- 持参品：貸出カード、お茶
- 対象：在宅保育の親子
- 要申込：1月29日（土）締切
- 問合せ：子育てサポートセンター ☎72-1570
かわもと図書館 ☎72-0025



図書館職場体験者 おすすめの本!!

サマーウォーズ

岩井恭平：著 細田守：原作（角川書店）


小磯健二は、憧れの先輩・篠原夏希に、「4日間だけフィアンセの振りをして!」とアルバイトを頼まれ、長野県の田舎に同行することになった。夏希の曾祖母を中心に親戚に囲まれながらも、大役を果たそうと頑張る健二のもとに謎の数列が届く。数学が得意な彼は、夢中で答えを導きだすが、翌朝世界は一変していた。世界の危機を救うため、健二と夏希、そして親戚一同がたちあがる! 熱くてやさしい夏の物語です。

この本は、とても良い本なので、ぜひ読んでみてください。（島根中央高校3年）





悠邑ふるさと会館 2~3月 催し物案内

2月

<p>マルチホール</p>	<p>20日(日)</p>	<p>サウンドライブしまね 川本会場 アマチュアバンドフェスティバル</p> <p>開演/午後2時 開場/午後1時30分 入場料/1,000円 (前売り・当日とも同一料金)</p>  <p>郡内のアマチュアバンド活動をしている団体が参加するライブ形式のバンドフェスティバルです。ふるさと会館開館以来、数十のバンドがこのステージを経験して今に続く企画です。そのとき10代あるいは20代の若者が、懐かしさとともに新しいバンド仲間とこのステージに帰ってきています。</p> <p>ふるさと会館は、都会のライブハウスに負けない音場と照明でステージを支えます。百聞は一見にしかず、会場にお出かけください。</p> <p>主催/サウンドライブしまね実行委員会川本会場 お問い合わせ/事務局 (悠邑ふるさと会館) 72-0001 出演に関する問い合わせも受け付けています。【決切/1月26日(水)】</p>
----------------------	---------------	---

3月

<p>大ホール</p>	<p>13日(日)</p>	<p>石州竹内会結成25周年記念 「和太鼓の響き」</p>  <p>開演/午後1時 開場/午後12時30分 入場料/500円 (前売り・当日とも同一料金)</p> <p>竹内幸雄先生 (江津市桜江町) が結成に関わり、指導する団体の太鼓共演会です。今年は記念すべき25周年。フィナーレ曲は、御大が5団体のために創りあげた新曲の発表となります。</p> <p>【出演団体】 石見銀山天領太鼓 (大田市)、江津敬川太鼓、桜江太鼓 (江津市) 石州浜田太鼓 (浜田市)、江川太鼓 (川本町)</p> <p>主催/石州竹内会</p>
	<p>20日(日)</p>	<p>島根県立島根中央高校吹奏楽部チャリティコンサート</p>  <p>開演/午後2時 開場/午後1時30分 入場料/300円 (小学生以下無料)</p> <p>3月に恒例となったチャリティコンサートです。</p> <p>「来たれ! 23年度新入学生徒、プラスバンドをやってみたい在校生」と広く吹奏楽仲間募集を呼びかける部員一同です。</p> <p>このコンサートがそんなきっかけになれば、川高サウンドを受け継ぐ「島中^{シマ}サウンド」は充実間違いなしです。</p> <p>「聴きに來てください!」は、自信を持って演奏する部員の誇りの言葉です。</p> <p>【3部構成】 第1部 島根中央高校吹奏楽部 第2部 賛助出演/川本中学校吹奏楽部、悠邑ふるさと吹奏楽団 第3部 定期演奏会記念バンド</p> <p>主催/島根中央高等学校</p>
<p>マルチホール</p>	<p>27日(日)</p>	<p>悠邑ふるさと吹奏楽団「スプリングコンサート」</p> <p>開演/午後2時 開場/午後1時30分 入場料/無料</p> <p>幼児から高齢の方まで家族全員で来て、楽しむことのできる音楽会です。</p>

平成23年度NHK学園通信制
高等学校生徒募集

▽募集内容

- ①4月生普通科(3年制)
- ②専攻科社会福祉コース

▽受付期間

- ①2月1日(火)～4月20日(水)必着
- ②2月1日(火)～3月22日(火)必着

※その他、詳細は左記まで

【お申し込み・問い合わせ】

NHK学園

☎042-572-3151
☎0120-06-8881

<http://www.nhk.ac.jp>

家庭裁判所における教育的な
働きかけとしての清掃活動

家庭裁判所では、非行のあった少年に対し、保護処分に付したり検察官に送致したりしない場合でも、非行を繰り返さないよう、教育的な働きかけを様々な方法で行なっています。

その一つに、駅周辺や公園等での清掃活動があります。街をきれいにすることの大切さを分かせるとともに、社会の一員であることを自覚させ、少年の再非行の防止に役立てます。

活動には、なるべく保護者にも参加して頂き、一緒に作業することを通して、親子の関係が改善されることを期待します。

またボランティアの方々との協力し合い活動することで、社会との絆の大切さを実感することができます。

【問い合わせ】松江家庭裁判所

☎0852-23-1701

三次高等技術専門学校4月入校生募集

▽募集訓練科

- ①自動車整備科(期間2年・高卒18歳以上30歳以下)
- ②溶接加工科(期間1年・45歳未満)
- ③建築インテリア科(期間1年・45歳未満)
- ④OAビジネス科(期間6ヶ月・年齢制限無し)

▽応募締切 2月22日(火)

※その他、詳細は左記まで

【問い合わせ】

三次高等技術専門学校
☎0824-62-3439

既卒者及び事業主の皆様へ

厚生労働省では、卒業後3年以内の未就職の方等を対象に、次の支援策を実施しています。

- 《3年以内既卒者トライアル雇用奨励金》
卒業後3年以内の既卒者(中学生以上)を正規雇用へ向け育成する為、有期雇用し、その後正規雇用へ移行して頂く事業主に対し奨励金を支給。(有期雇用(原則3ヶ月)一人月10万円、正規雇用から3ヵ月後に50万円支給)
- 《3年以内既卒者(新卒扱い)採用拡大奨励金》
卒業後3年以内の既卒者も対象とする新卒求人を出し、既卒者を正規雇用して頂く事業主に対し、奨励金を支給。(正規雇用から6ヵ月経過後に100万円支給)

《新卒インターンシップ事業》

未内定者や卒業後3年以内の既卒者を対象に、短期(2週間程度)のインターンシップの機会を提供して頂く制度。企業の実習担当者に謝金を支給。

(受講者一人一日あたり3,400円)
【問い合わせ】
ハローワーク川本 ☎72-03385

島根大学大学院法務研究科
第2次学生募集について

▽専攻・募集人員
法曹養成・10名程度

▽出願期間
1月31日(月)～2月4日(金)

※詳細は、左記まで

【問い合わせ】

島根大学教育・学生支援部学務課
〒690-8504
松江市西川津町1060
☎0852-32-6032
<http://www.nyushi.shimane-u.ac.jp/>

日本公庫からのお知らせ

《セーフティネット貸付》

経営環境変化対応資金

▽融資対象者 社会的・経済的環境の変化で、売上や利益が減少する等業況が悪化している方

▽融資額 4,800万円以内

▽返済期間
運転資金 8年以内(据置3年以内)

設備資金 15年以内(据置3年以内)

▽利率 年2.15%

(平成22年8月10日現在)

《設備資金貸付利率特例制度》

設備投資を行う方の利率を融資後当初2年間0.5%引き下げます。

《国の教育ローン》

▽融資額 学生・生徒一人につき300万円以内(利率年2.75%)

▽融資期間 15年以内(据置期間:在学期間以内での元金の据置が可能)

▽返済方法 毎月元利均等返済(ボーナス増額返済・ステップ返済も可能)

※その他、詳細は左記まで
【問い合わせ】
日本政策金融公庫浜田支店国民生活事業 ☎0855-22-12835

建退共制度をご存知ですか

建退共制度は建設現場労働者の福祉増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立した退職金制度です。事業主が労働者の働いた日数に応じ、掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、労働者が退職した時に建退共から退職金を支払うものです。

▽対象事業主 建設業を営む方

▽対象労働者 建設業現場で働く人

▽掛金 日額 310円

【問い合わせ】

独立行政法人勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部事業推進室
☎03-5400-4316

交通遺児等育成資金貸付ご案内

▽対象 お子様を扶養する保護者

▽貸付金額 お子様一人につきはじめて一時金 155,000円

貸付期間中 毎月 20,000円

小中学校入学時に入学支度金

44,000円

▽貸付期間 決定月～中学校卒業月

▽返還期間 中学校卒業後、一年据え置き 月賦等による20年以内の均等払いで返還。但し、高校・大学等へ進学した場合、在学中は返還猶予。

【問い合わせ】

独立行政法人自動車事故対策機構
島根支所 ☎0852-25-4880

くらしの情報カレンダー 2月

日 月 火 水 木 金 土

1/30
◇ひだまりサロン
10:00～12:00
(移動図書館10:15～11:00)

☑三上医院・波多野診療所

6

☑星ヶ丘クリニック・加藤病院

13

■萬菜市

☑邑智病院・大和診療所

20

♪サウンズライブ!しまね川本会場
「アマチュアバンドフェスティバル」
(悠昌ふるさと会館マルチホール)
開場:13:30/開演:14:00
入場料:1,000円
■しまね家庭の日

☑三上医院・加藤病院

27

■ひだまりサロン10:00～
12:00 (移動図書館10:15
～11:00)

☑上田医院・大隅医院

1/31

1 (会館・図書館休館日)
★いいお顔の広場
「川本保育所おでかけデー」
(9:30～11:30)

7

■あいつの日
★チャレンジ学級
「ドレイトクと英語で遊ぼう」
(16:00～17:00)

8

▼健康相談(北公民館・親和集会所・
西公民館)
★いいお顔の広場「因原保育所おで
かけデー」(9:30～11:30)
④川本西小学校一日入学
⑤資源物・不燃物収集
(因原・三上・三島・世畑)

14

★チャレンジ学級
「ドレイトクと英語で遊ぼう」
(16:00～17:00)

15

★いいお顔の広場「川本北
保育所おでかけデー」
(9:30～11:30)

21

★チャレンジ学級
「ドレイトクと英語で遊ぼう」
(16:00～17:00)

22

③紙容器包装収集(川本南)
(会館・図書館休館日)

28

★チャレンジ学級
「アート活動」
(15:30～17:00)

⑨ペットボトル収集(川本南)

2

9

⑤資源物・不燃物収集
(因原を除く川本南)

16

▼糖尿病予防教室(13:00～
すこやかセンター)
★いいお顔の広場「おやこの
運動教室」(10:30～11:30)

23

★いいお顔の広場
「子育てのつどい」
(9:30～12:00)

⑨ペットボトル収集(川本北)

3

▼乳幼児健診(すこやか)
▼断酒会(すこやか)17:00～
★チャレンジ学級「キッズ
キッチン(低学年コース)」
(15:30～16:30)
◇因原保育所移動図書館

10

★いいお顔のひろば「おやこクッキング」
(10:00～13:00)
◇川本西小学校移動図書館
◇三原小学校移動図書館
⑥資源物・不燃物収集(因原・三上・三島・世畑)
多田・久盛仁・谷戸

17

■第10回悠々大学
「閉講式 健康づくり講演会」
★チャレンジ学級「キッズ
キッチン(高学年コース)」
(16:00～17:00)

24

◇川本西小学校移動図書

4

★いいお顔のひろば「ミニ読
書会」(9:30～11:30)

11

■建国記念日

☑前眼科医院・秦クリニック

18

▼乳幼児相談
(すこやかセンター)
④川本小学校一日入学

25

★いいお顔の広場「アートデー」
(10:00～11:30)
★チャレンジ学級「キッズダンス
(高学年コース)」(16:00～
17:00)
④川本小学校参観日・懇談会
⑤三原小学校移動図書

19

■食育の日
★チャレンジ学級「炭焼き」

26

▼子宮頸がん予防講演会
(すこやかセンター)
9:30～10:30

◆2月の納税) 保険税
◆国民健康保険税
◆後期高齢者医療保険料
◆固定資産税
◆1月の納税) 国民健康保険税
◆後期高齢者医療保険料
◆町県民税
※町税は必ず納期までに納めましょう。

2/26 子宮頸がん予防講演会
(HPVワクチン・HPVウイルスについて)
すこやかセンター
9:30～10:30
講師: 大田市立病院 産婦人科医師 植原 研 氏
10:30～11:30
検診車による子宮頸がん検診実施

各種ワクチン接種について
国の緊急促進臨時交付金に基づき実施される以下の予防接種を、2月開始予定で準備中です。準備が整い次第、対象者に周知いたします。
①子宮頸がん予防ワクチン
②ヒブワクチン
③小児肺炎球菌ワクチン
※いずれも公費で実施しますが、任意の予防接種です。

☎: 学校行事関係
★: サボテン行事(子育てサボテンセンター)
♥: 健康相談・検診(健康福祉課)
♪: 悠昌ふるさと会館行事
◇: 図書館関係
④: 一般行事
⑤: 保育所行事
⑥: 休日診療情報(10:00～16:00)
⑦: コミ収集(川本北:久盛仁・多田・三島・西・谷戸・三俣・湯谷・世畑・親和・南佐木・田窪・三原・八幡・三上) (川本南: 上新町・中新町・下新町・元町・本町) 日の出・天神町・中倉・谷・市井原・長原・矢谷・木路原・日向・因原・宇畑・双葉



子ども 歳時記 -file 108-

平成23年1月20日発行
 広報かわもと 1月 No477



平成22年12月12日(日)、益田陸上競技場を出発し、浜田市のしまねお魚センター前をゴールとする9区間42.195kmのコースで行われた「しおかぜ駅伝2010」に、川本町チーム(写真)が出場しました。今年は、高校生や大学生という若手ランナーを主体としたチーム編成で挑み、結果は上位入賞とはなりませんでした。選手それぞれが最高の走りをしてくれました。
 photo: 2010. 12.12

発行/川本町役場 編集/政策推進課
 〒696-8501 島根県邑智郡川本町大字川本545番地1
 ホームページアドレス <http://www.kawamoto-town.jp/>

TEL.0855-72-0634 FAX.0855-72-0635
 Eメールアドレス kawamoto@kawamoto-town.jp

異の視点

川本町は宝の宝庫

ちょうど1年前の冬、初めて川本町を訪問した時に見た山や畑の雪景色が忘れられず、平成22年4月に福岡から1ターンの川本町にやってきました。
 田舎暮らしを始めて毎日が楽しく、希望に満ちています。四季折々に変わる、山川・滝・溪谷・温泉の景色。都会では考えられないことが、目の前に広がっています。

我が町をもう一度見渡してみませんか？感激することが多く出てくると思います。住み慣れた方から見ればいつもの景色でも、田舎の四季の景色は、都会に住む人にとって喜びを感じ、やすらぎを与えてくれるものです。
 そんな自然の魅力をもっといろいろな人に伝えてみませんか？また、この自然を活かして、何かひとつ目的を持って行動を起こしてみませんか？そういった気持ち、行動が活気に繋がっていきます。町おこしはこうか、いいね。
 (60代 福岡県出身 男性)

目指せ人口4000人!

K_{4,000} P PROJECT

insatiable challenge KAWAMOTO

川本町の人口 平成23年1月1日現在 男1,810人(-12人) 女2,046人(-3人)
 ※()は前月との増減
合計 3,856人
 うち65歳以上 1,577人
 うち15歳未満 360人
 世帯数 1,816戸

増減	転入	3人	出生	2人	その他	0人
	転出	12人	死亡	8人	その他	0人

※住民基本台帳を基にした、平成22年12月中の異動状況

広告募集

広報かわもとでは、広告の掲載を行っています。

◆サイズ
 ①縦55mm×横170mm5,000円(町外10,000円)
 ②縦55mm×横85mm2,500円(町外5,000円)
 ③縦55mm×横55mm1,500円(町外3,000円)

◆締切:掲載希望月の前月10日まで
 ※川本町ホームページでも詳しい内容をご覧頂けます。
<http://www.kawamoto-town.jp/>
【申込・問い合わせ】
 川本町役場政策推進課 ☎72-0634